

渡良瀬遊水地とは…

栃木・群馬・茨城・埼玉の4県4市2町にまたがる面積約3,300haの国内最大の遊水地です。治水の要として首都圏に住む人々の生命と財産を守っています。

また、本州最大級のヨシ原に、貴重な動植物が数多く生息・生育する「自然の宝庫」でもあり、2012年7月3日には、国際的に重要な湿地やそこに暮らす生きものを守るための条約である、ラムサール条約湿地に登録されました。小山市は、第2調節池の約260haを有しています。



▲国の特別天然記念物・コウノトリが定着し、2020年以降、渡良瀬遊水地第2調節池内の人工巣塔では、2年連続でヒナが誕生・巣立ちしています。

コウノトリってどんな鳥？

コウノトリは、湿地に暮らす大型の鳥で、むかしは日本のあちこちで暮らしていました。明治時代に入ると、いろいろな理由^(※)で次々と姿を消してしまい、1971年に、日本の野生のコウノトリは絶滅してしまいました。

その後、日本で最後までコウノトリが生息していた兵庫県を中心に、もう一度野外に戻す取り組みが始まり、今では、250羽以上のコウノトリが野外で暮らしています。

※主な理由・・・①乱獲 ②第2次世界大戦によるコウノトリが巣をつくるための松の木の伐採 ③開発による田んぼや湿地の減少、農薬の大量使用によりえさとなる生きものが減った



身長は約100～110cm
体重は約4～5kg

◆目の周りと両脚は赤色、羽は白色と黒色がはっきり分かれています。
◆くちばしをカタカタと鳴らす「クラタリング」で愛情表現などのコミュニケーションをとります。

両翼を広げると約200～220cm

施設案内

- 住所：〒329-0223 栃木県小山市下生井865-1
- TEL&FAX：0280-51-4593
- メール：watarase.stork@gmail.com
- 開館時間：(4～9月) 9:30～17:00
(10～3月) 9:30～16:00
- 休館日：月(祝日を除く)、祝日の翌日(土日・祝日を除く) 年末年始(12/29～1/3)
- 駐車場：15台程度(サイクルラックあり)
- アクセス：JR宇都宮線「野木駅」から約3km
渡良瀬遊水地「生井桜づつみ」から約1km



施設の貸出(有料)について

事前に使用申請が必要です(シャワー室は当日受付)。詳細は市HPをご覧ください。交流館管理事務所へお問合せください。

	使用区分	料金
展示スペース	1日(9:30～16:00)	2,000円
	半日(9:30～12:30または13:00～16:00) ※入場料を集める場合の使用料は2倍の額	1,000円
物販スペース	1日(9:30～16:00)	2,000円
シャワー室	1室1回30分 ※全2室あり	300円

◆コウノトリ観察時のマナー◆

- コウノトリを驚かせないように、150m以上(車の中からは100m以上)離れて観察しましょう。
- 勝手に私有地や農地に入らないようにしましょう。また、道路に車をとめて、他の車の通行の妨げにならないようにしましょう。
- 2～7月はコウノトリの繁殖期です。この時期に人が近づくと、巣作りや子育てに悪い影響を与えることがありますので、渡良瀬遊水地では、堤防の上から観察しましょう。

発行：2022年3月 小山市総合政策部自然共生課



渡良瀬遊水地 コウノトリ交流館



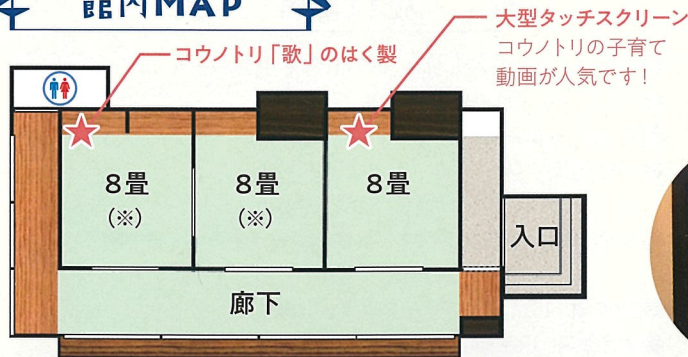
田園環境都市 おやま

展示スペース

大型タッチスクリーンで渡良瀬遊水地の旬な情報を知ることができます。2020年にヒナ2羽を見事に育てあげ、国内野生コウノトリの絶滅後、東日本初となる野外繁殖を成功させたのち、左脚の負傷により同年10月に死亡したコウノトリ「歌」(メス・当時2歳)のはく製も展示しています。その他、パネルや写真でコウノトリの生態について学ぶこともできますので、ごゆっくりご覧ください。

※…8畳和室2間(展示スペース)の貸出は、市HPまたは裏面「施設の貸出(有料)」についてをご覧ください。

館内MAP



交流館クイズラリー(全4問)も挑戦してね!



▲コウノトリ「歌」のはく製(左)と大型タッチスクリーン(右)

誕生から巣立ちまで

ふ化時70~80g



12日後



26日後



約2か月で巣立ち
68日後

交流館管理事務所

渡良瀬遊水地コウノトリ交流館の受付窓口です。施設の貸出案内やエコツアー、体験講座の予約もこちらで。

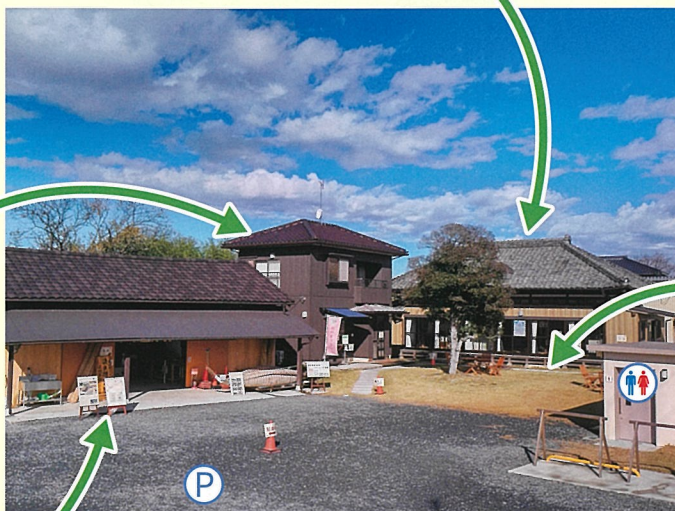
「渡良瀬貯水池ダムカード」の配布やお土産品(ヨシ染めハンカチ・コースターなど)の販売も行っています。お気軽にお声掛けください!



来館の記念にぜひどうぞ

作業スペース

渡良瀬遊水地で採れたヨシで制作した「ヨシ灯り」などを展示しています。不定期でヨシ灯り制作体験講座や企画展の会場としても使用しています。



※敷地内禁煙です。
※ペットは敷地内ではリードで繋いでください。(補助犬を除き建物内への同伴はご遠慮ください)



ヨシ灯り



2020年誕生 「わたる」(左)と「ゆう」(右)



おすすめ写真スポット

コウノトリのデコイ(模型)

2015年~2020年まで渡良瀬遊水地内に設置していた等身大(1.1m)のデコイです。

※現在は遊水地内には設置されていません。



コウノトリ「ひかる」(左)とデコイ

渡良瀬遊水地コウノトリ交流館とは?

コウノトリをはじめとした渡良瀬遊水地に関する情報発信やエコツーリズムの推進、地域活性化を図るために、2019年度に整備し、2020年5月に開館した渡良瀬遊水地の拠点施設です。古民家をリノベーションした施設で、「展示スペース」(85.5㎡)、「交流館管理事務所」(受付窓口)、「作業スペース」(59.62㎡)の3つの建物からなります。コウノトリの観察スポットである「生井桜づつみ」から近く、コウノトリ観察時の休憩所としてもオススメです。



屋根にとまる「ひかる」(左)と「レイ」(右)

↓渡良瀬遊水地コウノトリ交流館の最新情報はこちら↓



Twitter



Instagram



小山市HP

※Facebookも開設しています。「渡良瀬遊水地コウノトリ交流館」で検索ください。